

# 神戸ポートピアホテル

神戸のランドマークホテル。1000万ドルとも称される神戸の夜景、六甲山や神戸港が客室から一望できる。兵庫県下最大規模の客室数、宴会場等に加え、国際会議やコンサートに対応するポートピアホールなどの様々な施設を有している。「今までもこれからもずっと 環境・社会・人にやさしいホテル」をスローガンに掲げ、持続可能な社会への貢献に取り組んでいる。

## 【会社概要】

※2025年3月時点

会社名 | 株式会社 神戸ポートピアホテル  
本社所在地 | 神戸市中央区港島中町6丁目10番地1

事業内容 | ホテル業等  
従業員数 | 424名



## 『脱炭素経営を実践している事例紹介』

### 『「ひょうご産業認証企業」のゴールドステージ認証を取得』

株式会社神戸ポートピアホテルは、企業の社会的責任として持続可能な社会の実現を目指し、「今までもこれからもずっと 環境・社会・人にやさしいホテル」をスローガンに、「環境」「社会」「人」の3つの視点で様々な取組を行っています。

2023年、兵庫県の「ひょうご産業SDGs認証事業」においてチェックシートによる自己評価や、5年以内の目標および取組の明確化といった認証要件を満たして“ゴールドステージ企業”に認定されました。

(参考) ひょうご産業認証事業とは、ひょうご産業SDGs推進宣言企業等を対象に、県がSDGsに関する取組を認証する制度を通じて、宣言企業の取組のさらなる深化を促し、SDGs先進県を目指しています。

### 省資源／省エネ：ホテル利用・運営における“ムダ”を減らす、多様な施策の実行

ホテルを利用いただく中、また施設運営において省資源、省エネの取組を様々な実行しています。例えば、お客様との取組では、フードロス削減策として環境省推奨の食べ残し持ち帰り制度「mottECO」を、2024年10月より館内レストランや宴会場で導入しました。食べきれなかった料理を専用容器で持ち帰ることを促し、食品ロスの削減に取り組んでいます。また、地球環境保護を目的として、連泊のお客様のシーツ・タオル類は、ご希望の方のみ交換しており、クリーニングに伴うエネルギー使用とCO<sub>2</sub>排出を削減に取り組んでいます。さらに同プログラムの宿泊プラン利用客の宿泊料金の一部を兵庫県の「緑の募金」へ寄付しており、地域の緑化推進に貢献した功績で兵庫県知事および林野庁長官から感謝状を受領しました。施設運営における取組としては、CO<sub>2</sub>排出量が少ないガスコージェネレーション設備を導入してホテル敷地内で発電するとともに排熱を給湯に再利用した、エネルギーロス削減とエネルギー源のベストミックス化により効率的なエネルギー活用や、館内照明のLED化と省エネ機器の導入、厨房から出る使用済み食用油はすべて回収し、飼料や工業原料の材料として年間約15トンをリサイクルする等に取り組んでいます。



### 日々行う地域社会と一体となった取組を、大阪・関西万博でも発信

多くの方にご利用いただけるよう、バリアフリーに配慮したホテルづくりや、2004年より毎月2回実施している従業員によるホテル周辺の美化清掃（年間延べ700人以上の従業員が参加）など、地域社会と一体となった日常的な取組を継続しています。社会とともに歩む取組の一環として、当社が企画する文化教室や夏休み体験教室、日帰りツアーなどのプランが、大阪・関西万博の「ひょうごフィールドパビリオン」のSDGs体験型地域プログラムとして認定されています。この取組を通じて、国内外の観光客へ兵庫の魅力や、SDGsに関する取組状況を発信していきたいと考えています。